

科目名 Subject	基礎ネイル技術 Basic Nail Techniques		教員名	ネイルチーム	
開講年次	1	開講時期	前期	単位	2単位
必修/選択	必修	授業形態	実習	時間	60時間
実践的教育	○				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	◎	○	◎	○	◎
科目の概要	トータルエステティックアドバイザー（TEA）に対応したテクニックを身につける。マニキュア技術を習得するために必要な技術理論と基礎テクニックを習得する。関連科目としてネイルアートやカラーリングにおいては色彩学、メイクアップⅠの学習、ハンドマッサージ製品の成分において化粧品学の学習が必要である。				
授業の目標	エステティシャンとしてハンド&ネイルケアの実践をとおして爪に関する美学を研究し、老若男女問わず健康で美しい爪を維持するための正しい知識と技術を身につける。ネイルケアとカラーリングの基礎的な技術を適正な手順で、他者に施術できるようになる。				
時間外学習 (予習・復習)	ネイルの資格取得にあたり、授業以外においても各自で反復練習を行うこと。予習としてテキストの内容を確認する。ネイルケア技術においては1回につき60分～90分程度の復習を行なうことが望ましい。				
教科書・教材	教科書	JNAテクニカルシステムBASIC			
	教材	配布教材は別紙参照 * 授業初回で配布します			
	使用設備・備品	美容実習室 水道			
	参考文献	新エステティック学 技術編Ⅱ 第2版			
評価方法	授業態度等20%（*コンテスト等の参加、受賞を含む）、筆記40%、実技試験40%				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	個別に実地指導を行います。				
履修上の注意	授業の実習について開講期間中はナチュラルネイルとし、カラーリング、人工爪などは全て除去してください。授業内で迷惑行為にあたる言動は慎むこと。CIDESCO-NIPPON Beauty Therapy Diploma を取得したい場合は受講すること。				
本科履修と関連する資格	資格名	ネイリスト技能検定試験3級			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第1回	オリエンテーション 道具、器具の説明 テーブルセッティング ネイルの歴史	道具、器具の役割に沿って道具を配置することができる。	復習として、扱う器具の役割と特徴を覚える（60分程度）
第2回	手指消毒 ネイル技術体系 検定受験について	衛生的に道具器具を取り扱えるようになる。	
第3回	カウンセリング ポリッシュリムーブ 爪の構造と働き	テーブルセッティング～消毒～ポリッシュリムーブまでを行うことができるようになる。	復習として爪の構造と働きを覚える（60分程度）
第4回	ファイリング ネイルのための皮膚科学	ファイルの持ち方、動かし方を知り爪の形状を考えながら動作を行うことができる。	
第5回	ファイリング復習 ネイルのための生理解剖学	カウンセリングをし、爪の形状を10本揃えられるようになる。	復習として爪の形状を覚え、モデルでファイリングを実践する（60分程度）
第6回	クリーンナップ ネイルのための生理解剖学	ネイルケアの道具の扱い方を知り、手の骨格を把握しながら、正しい動作で作業することができる。	
第7回	クリーンナップ復習 爪の病気とトラブル	キューティクル周りの処理がスムーズに行えるようになる。	復習として消毒からファイリングまでの技術をモデルで実践する。（60分～）
第8回	ニッパーの使い方 消毒法	ニッパーを正しく持つことができる。道具を衛生的に扱うことができる。	
第9回	ネイルケアの手順の確認	これまでの実習内容を振り返り、ネイルケアの技術を手順に従って行えるようになる。	復習としてニッパーの扱い方を覚え、モデルで実践する（120分～）
第10回	ネイルケアの手順の復習	器具を衛生的に扱うことができる。	
第11回	テーブルセッティング（10分） ネイルケア（30分）	時間内に作業を終えることができる。	復習としてネイルケアの一連の流れを習得し時間を意識して反復練習を行う。（60分～）
第12回	テーブルセッティング（10分） ネイルケア（30分）技術工程とケアの仕上がりを確認する	時間内に作業を確実に終わることができるようになる。	
第13回	実技チェック テーブルセッティング～ネイルケアまで	道具、器具を正確に扱える 時間内に作業を終えることができるようになる。	復習として時間に確実に収まるように反復練習を行う（60分～）
第14回	実技チェック テーブルセッティング～ネイルケアまで ・衛生面と仕上がりを確認する	正確な手順で施術することができるようになる。	
第15回	ハンドマッサージ ハンドマッサージ理論	手の構造を把握し、ハンドマッサージの役割を理解できる。	復習としてハンドマッサージの手順を習得する（30分～）

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第16回	ハンドマッサージ	マッサージの手順に沿って、行うことができる。	ボランティアなどで活用できるように反復練習を行なう(60分程度)
第17回	カラーリング 化粧品学	ポリッシュの持ち方、塗り方を知り施術することができる。	
第18回	カラーリング 色彩理論	カラーリングから修正まで行うことができる。	カラーリングをモデルに実践する(60分程度)
第19回	ネイルアート ・デッサンを考える	アクリル絵の具を使用してネイルチップにアートを描くことができる。	課題：次回の授業までにネイルアートの図案を考える
第20回	ネイルアート ・色彩を考えてアートを描く	アクリル絵の具を使用して人の爪にアートを描くことができるようになる。	
第21回	消毒～ネイルケア～カラーリングまで60分。アートのテーマは「フラワー」とする。	JNEC3級の技術内容を把握し、正しい動作で技術を行うことができる。	消毒～カラーリングまでの技術を時間を意識しながら、反復練習を行う。(60～90分程度)
第22回	消毒～ネイルケア～カラーリングまで60分。アートはネイルチップを使用する。	JNE3級の試験の規定時間を意識して技術を行なうことができる。	
第23回	消毒～ネイルケア～カラーリングまで55分 アートは相モデルで実践する。	時間内に作業を終えることができるようになる。	消毒～カラーリングまでの技術を時間内に収めるように、反復練習を行う。(60～90分程度)
第24回	消毒～ネイルケア～カラーリングまで55分。アートは相モデルで実践し、15分で仕上げる。	確実に作業を時間内に収めることができるようになる。	
第25回	消毒～ネイルケア～カラーリングまで50分。アートは相モデルで実践し、15分以内で仕上げる。	テーブルセッティング、衛生面、技術面においての全てができるようになる。	
第26回	消毒～ネイルケア～カラーリング～アートまで(70分)	テーブルセッティング、衛生面、技術面、ネイルアートの全てにおいて施術することができる。	
第27回	チップラップ① 自分の爪に装着する	人工爪の一種であるチップラップの装着の手順を知り、道具を正しく扱うことができる。	復習として材料の役割、扱い方を覚える。(30分～)
第28回	チップラップ② 相モデルで装着する	人工爪の一種であるチップラップの表面、先端を滑らかに整えることができる。	
第29回	まとめ 消毒～カラーリングまで	衛生面において不備が無く、正しく扱うことができる。	ネイルの基礎知識を含め技術がスムーズに行えるように反復練習を行なう(70分～)
第30回	まとめ 消毒～ケア～カラーリングまで	爪の長さ、形が揃えられ、全ての作業がスムーズに行うことができる。	